



ファームウェアバージョン:	R4.7.2.9B003C
ハードウェアバージョン:	A1
発行日:	2020/6/17

本リリースノートには、D-Link 製アクセスポイントのファームウェア更新に関する重要な情報が含まれています。ご使用のアクセスポイントに対応するリリースノートであることを確認してください。

- 新しいアクセスポイントにインストールを行う際には、デバイス上のハードウェアバージョンの表示を確認し、ご使用のアクセスポイントがファームウェアのシステム要件を満たしていることを確認してください。ファームウェアとハードウェアの互換性についての詳細情報は、“変更履歴とシステム要件”の項を参照してください。

アクセスポイント本体に関する詳細な情報が必要な場合は“ユーザマニュアル”を参照してください。

## 目次：

変更履歴とシステム要件：	2
アップグレード手順：	2
CLI（シリアルポート）を使用したアップグレード	2
Web GUI を使用したアップグレード	4
追加機能：	5
修正した問題点：	5
既知の問題：	5

## 変更履歴とシステム要件：

ファームウェアバージョン	リリース日付	製品名	ハードウェアバージョン
ランタイム: R4.7.2.9B003C	2020/6/17	DWL-7620AP	A1

## アップグレード手順：

### 【注意】

FW：4.7.2.6 から FW：4.7.2.9B003C へのアップグレード後、本製品は以下の状態になります。

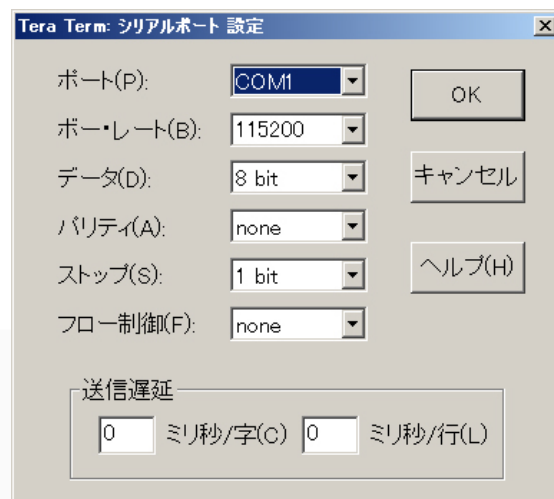
- ・設定が工場出荷時の状態にリセットされますので、再設定を行う必要があります。(DWC-2000 のプロファイルの再設定は不要です)
- ・FW：4.7.2.6 およびそれ以前のファームウェアへのダウングレードはできません。
- ・古いバージョンで取得したコンフィグファイルは使用できません。

ファームウェアのアップグレードは、CLI（シリアルポート）もしくは Web GUI から行うことができます。アップグレード方法は次の「[CLI（シリアルポート）を使用したアップグレード](#)」もしくは「[WEB GUI を使用したアップグレード](#)」の手順に従い進めてください。

### CLI（シリアルポート）を使用したアップグレード

#### 【事前準備】

1. PC 上で TFTP サーバを有効にします。  
(必ず TFTP サーバをご使用の PC にインストールを行っておいってください。)
  2. RJ-45 シリアルケーブルを使用して、PC とシリアルポート（コンソールポート）を接続し、ターミナルソフトウェアを起動します。ターミナルソフトウェアの設定は下記の通りです。(本手順書ではターミナルソフトウェアは Tera Term を使用しています。)
- ボーレート：115200
  - データビット：8
  - パリティ：none
  - ストップビット：1
  - フロー制御：none
3. 接続が正常に行われると、ユーザ名とパスワードの入力を求められます。  
※初期値/ユーザ名：「admin」、パスワード：「admin」



#### 4. ログイン後、下記コマンドを使用し、ファームウェアのアップデートを行います。

コマンド	説明
firmware-upgrade {url}	TFTP サーバからアクセスポイントにファームウェアをダウンロードし、アップグレードを実施します。
get system	ファームウェアバージョンなど、現在のシステム情報を表示します。

#### 【アップグレード手順】

次の例を参考にファームウェアのアップデートを行ってください。

**(1) ファームウェアR4.7.2.9B003Cを本製品にダウンロードします。**

```
DLINK-WLAN-AP# firmware-upgrade tftp://10.90.90.91/DWL-7620AP_A1_FW4.7.2.9B003C.bin
downloading...
```

**注意：**

**ファームウェアのダウンロード中およびシステムの再起動中に、電源を切らないでください。  
電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますのでご注意ください。**

ファームウェアのアップグレードが正常に完了すると、システムが再起動します。

**(2) 再度CLIにログインします。**

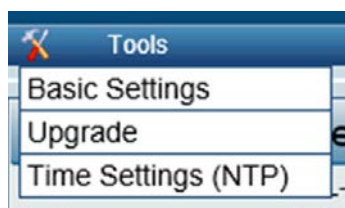
**(3) アップグレード完了後、以下のコマンドを実行します。**

ファームウェアバージョンがR4.7.2.9B003Cとなっていることを確認してください。

```
DLINK-WLAN-AP# get system
Property                               Value
-----
model                                  DWL-7620AP
hw version                             A1
version                               4.7.2.9B003C
base-mac                               0C:B6:D2:B1:91:00
serial-number                          S3EY1I5000011
system-name                            dlink
system-contact                         dlink
system-location                        dlink
u-boot version                         1.02
link aggregation                       Disable
trunk hash mode                        NA
```

### Web GUIを使用したアップグレード

1. 本製品と設定用の PC を接続後、WEB ブラウザを立ち上げ、アドレスバーに WEB GUI の管理画面を表示します。  
※ 工場出荷時状態の IP アドレスは http://10.90.90.91 です。  
※ IP アドレスを変更している場合は、変更後の IP アドレスを入力してください。
2. WEB GUI のログイン画面が表示されたら、ユーザ名とパスワードを入力しログインしてください。  
※工場出荷時状態のユーザ名は「admin」、パスワードは「admin」です。
3. ログイン後、上部のメニューから「Tools」 -> 「Upgrade」の順でクリックします。



4. 「ファイルを選択」をクリックします。



5. ファイルを選択し、「Upgrade」をクリックします。  
アップグレード中は Web GUI に経過画面が表示されます。そのままお待ちください。

**注意：**

**ファームウェアのダウンロード中およびシステムの再起動中に、電源を切らないでください。  
電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますのでご注意ください。**

6. アップグレード完了後、本製品は再起動します。  
Web GUI 画面に再度ログインしてください。
7. 「Tools」 -> 「Upgrade」画面の「Firmware Version」で、ファームウェアがアップグレードされたことを確認してください。

## 追加機能：

ファームウェアバージョン	追加機能
R4.7.2.9B003C	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. WPA3 をサポート致しました。</li> <li>2. 最初に Web GUI にログイン後、初期設定のパスワード「admin」から新しいパスワードへの変更を行う画面が表示されるように致しました。</li> <li>3. Telnet の初期値を「無効」に変更致しました。</li> </ol>

## 修正した問題点：

ファームウェアバージョン	修正した問題点
R4.7.2.9B003C	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 初期設定で Wireless Multicast Forwarding（無線マルチキャストフォワーディング設定）が有効になっていて、マルチキャストパケットがドロップされる問題を修正致しました。</li> <li>2. DWC-2000 からの管理がされなくなった場合に AP がコンフィグをリロードし、クライアントが切断される問題を修正致しました。</li> <li>3. AP がレーダーを検知した場合でも、AP を管理している DWC-2000 の Web GUI において、レーダー検知ステータスが正しく更新されない問題を修正致しました。</li> <li>4. AP のデータ伝送速度が、DWC-2000 のプロファイルに従って変更されない問題を修正致しました。</li> <li>5. クライアントがローミングを行った場合、ローミング後に接続した AP からインターネットにアクセスできない問題を修正致しました。</li> <li>6. DWC-2000 で AP を管理している場合に、オートチャネル機能が正しく動作しない問題を修正致しました。</li> <li>7. STP を有効にしても、WDS を Loop 構成(AP3 台を利用した WDS や AP2 台で同一のスイッチに LAN 接続した構成等)で、利用できない問題を修正致しました。</li> <li>8. WDS 利用時、有線側からの VLAN タグ付きパケットをアンタグで転送していましたが、タグ付きパケットはドロップするように修正致しました。</li> <li>9. デフォルトの AP プロファイルで AP を管理する場合に、データレートが 11n に制限される問題を修正致しました。</li> <li>10. Web GUI のセッションタイムアウト後に再度ログインした場合、Web GUI のメニューを選択できずログイン画面に戻ってしまう問題を修正致しました。</li> </ol>

## 既知の問題：

ファームウェアバージョン	既知の問題
R4.7.2.9B003C	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ダイナミック VLAN が動作しない問題。</li> </ol>

Copyright 2006-2020 D-link Japan K.K.